

【家庭教育支援チーム】

チーム名	釧路市家庭教育支援チーム URL : http://www.city.kushiro.lg.jp/kyouiku/kyouiku/kyouikuiinkai/k_shisaku/page00016.html
活動開始年度	平成25年度
活動拠点	釧路市教育委員会
活動範囲	釧路市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	20 人 福祉・教育行政職員、保健師、指導主事、社会教育主事、家庭教育推進員、教育相談員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、社会福祉法人職員
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input checked="" type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【活動内容】 1 ユニバーサルの視点による家庭教育支援 ・ 家庭教育講座「ほわっと」の実施 家庭の生活・学習習慣、子どもとの関わり方等について学びを深める機会として、各学校の単位PTA研修会や幼稚園の参観日等の機会を活用した、訪問型家庭教育講座「ほわっと」の実施 ・ 生活習慣啓発資料の作成・配布 「早寝・早起き・朝ごはん運動」、「くしろっ子共に育てる10か条」等、家庭における生活習慣定着を啓発するリーフレットやクリアファイル等を作成し、家庭教育講座や新入学保護者説明会等の機会を活用して配布 2 ターゲット的視点による家庭教育支援 ・ 教育相談電話の開設 学校生活や家庭教育に関する悩みについて、教育相談員による電話相談対応 ・ 訪問型アウトリーチによる直接支援 スクールソーシャルワーカーを中心とした、社会福祉法人との連携による、不登校等教育的課題を抱える家庭に対しての訪問型アウトリーチの手法による働きかけ(家庭訪問 & 子供の通所支援、午前中を活用した活動支援、保護者への相談支援)

活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの望ましい生活習慣の定着に関わる「早寝・早起き・朝ごはん」の普及啓発が、家庭教育に対して関心の低い家庭に対しても徐々に進んでいるほか、単に、早寝・早起きをするのみならず、その必要性や効果についても周知することができている。 ・ 家庭教育講座の参加者は、主に母親が多数であるが、受講アンケートでは「講座に参加して勉強になった」「参加してよかった。また参加したい」「たくさんの人に参加してほしい」等の好意的な意見が多く、参加者の家庭教育に対する意識を高めることができている。
活動において苦労した点や課題	<p>子どもの養育状況に課題を抱える家庭や家庭教育に対する意識の低い家庭、必要性を認識しつつも日々の生活に追われ、講座等学習の機会に参加できない家庭に対しての効果的な支援として、相談窓口を設けるほか、訪問型アウトリーチによる直接的な支援を通じて、家庭教育に関する情報提供や直接的な支援を実施しているが、今後の支援展開がより効果的なものになるよう、チーム内における情報及び目標の共有化等、連携の強化が必要である。</p>
今後の活動目標	<p>・ 就学前の幼稚園・保育園児から小・中学生の保護者までを対象とし、発達段階ごとにテーマを提示し、受講者と調整を図りながら希望に沿った講座を実施しているが、中学校における講座実績が低い状況であるため、今後は、学校等とも連携しながら中学生の保護者の抱える悩みや不安に、よりの確に対応した講座の開催を検討していきたい。</p>
問合せ先	<p>(部署・氏名等) 釧路市教育委員会学校教育部教育支援課教育支援担当 (TEL) 0154-23-5189 (E-mail) kyo-kyouikushien@city.kushiro.lg.jp</p>